

作成日：R7年6月23日

令和7年度第2回 高松圏域自立支援協議会 精神保健福祉部会議事録

日付	令和7年6月20日（金）
時間	9：30 ～ 11：30
開催会場	かがわ総合リハビリテーション福祉センター第1研修室
参加機関等	地域活動支援センタークリマ、高松市健康づくり推進課、ライブサポートセンター、障害者生活支援センターたかまつ、東讃保健福祉事務所、障害者地域生活支援センターほっと、ピアサポーター、高松市障がい者基幹相談支援センター中核拠点、香川県精神保健福祉センター、香川県障害福祉課、三木町福祉介護課、大西病院、高松市社会福祉協議会 順不同 計13名

議題1： 情報提供

議事	<ul style="list-style-type: none">・地域移行支援ケースに関する状況報告—じっくり取り組めてはいる良さはある一方、支給決定期間が気になる状況になっている。・基幹から特定相談支援事業所に繋ぐときにアセスメントの不十分さと時間的な制約が悩ましい状況がある。・病院との連携において、ワーカーとの顔の見える関係の重要性を感じた。・ご本人にはもちろん、慣れたご家族であっても丁寧な情報伝達を心掛けていきたい。・今年度ピアサポーター養成研修開始。今年度より高松、中讃の2会場で実施。高松で16名参加中、中讃会場で13～14名申し込みあり（まだ募集中）。昨年度は36名参加であった。・「にも包括」中四国ブロック会議7/2、3開催予定。2日は入院者訪問事業について、3日は各圏域に参加者を募集中。・ゲートキーパー養成研修募集中。きーもん（ゲートキーパーのキャラクター）着ぐるみ貸し出し可能なので良ければ使ってください。・アルコール依存症、引きこもりのケース等、連携を深めていく必要がある。・役所内他課との連携の必要性を感じた。・精神障がい者のケースへの危機介入についての研修が実施された。あきらめずに関わることについて学んだ。・アウトリーチすることで、民生委員から高齢者の相談がある。医療と繋がってもご本人がメリットを感じることはできなければ続かない。
----	--

	<p>・「妄想」という言葉にかわる言葉がないだろうか（ご本人とも支援者とも共有できる言葉）？「私たちの精神疾患」という本に妄想にかわるある言葉が出ていた。</p> <p>・高松圏域自立支援協議会移動支援ワーキンググループで移動支援の報酬、グループ型支援、利用者の条件について、事業所も行政も加わって協議をし高松市へ提案した。市の予算作成スケジュールも見据え協議を進めてきた。これまでも、「地域相談について活用しやすいガイドライン」、「グループホーム体験事業のガイドライン」なども作成してきた。「使いにくい制度を使いやすくする工夫」は取り組んだことがあったが、今回の移動支援WGは制度自体の変更の提案であり、新しい取り組みと言えるのではないかな。</p> <p>・ピアサポーターが自主運営している「はばたき」について、次回7/14開催 県精神保健福祉センターにて。</p> <p>・「リカバリーカレッジおいでまいさぬき」にて、10月末にWRAP（元気回復行動プラン）をテーマに講座開催予定。ホームページ、インスタグラム、フェイスブックものぞいてみてください。</p>
--	--

議題 2： 精神科病院の現状と課題を共有

議事	<p>「生活保護受給者でお金をうまく使えておらず、次回支給日まで入院という手立てをとったケースがあった。金銭的な困窮を抱えるケースが最近、多い。日常生活自立支援事業は利用を希望しない。」</p> <p>上記現状について意見交換</p> <ul style="list-style-type: none"> ・外国では一般企業でも1wや2wごとに給料支払うところもでてきている。銀行でそういう商品が発売されないか。そういうものがあれば金銭管理が自分でしやすくなる。 ・明石市では行政が障害年金（隔月）や特別児童手当（4ヵ月ごと）などを本人了解のもと、毎月偏りなくご本人へ支給する手立てをしていると聞いた。 ・金銭管理の支援については、ご本人の納得、了解が大切である。利用を始めてからも、ご本人から意向が変わったりすることは少なくなく、ご本人のお金であるが故。
----	---

議題 3： 保健・医療・福祉の連携企画委員会の報告

議事	<p>ラン・コントロー年度前半に対面型交流ワークショップを開催（8/25PM）。ピア推進委員会からの参加も検討し希望があれば加わる。大川圏域からも参加希望あり。協議会運営会議でも周知できれば良い。</p> <p>後半には、基幹・地域移行・計画相談・ミニ部会開催 の各企画を病院へ周知し希望のあった病院へ実施していく予定。</p>
----	--

議題 4： 高齢者福祉分野との連携に関する委員会の報告

議事	4/25 実施、「高松市訪問介護事業所連絡会」との合同研修に向けて、5/23 高松市訪問介護事業所連絡会総会にて周知実施。
----	---

議題 5 : ピアサポート活動推進委員会の報告	
議事	・今日午後から第 1 回目開催。

議題 6 : ピアサポーター・スーパーバイザー派遣の報告	
議事	終結のケース、県登録者と連携して派遣いただいた件について報告あり。

議題 6 : その他	
議事	<p>○発達障害部会より、「発達障害児者の災害時対応の困難さ」について各部会より意見募集とのことで、意見交換実施。</p> <p>・避難所への避難の際の感覚過敏の難しさー自宅や車中などへの避難も視野に考える必要がある。</p> <p>・行政の福祉担当課以外の部署が関わることもあり、コミュニケーションのことなど事前に知識を得ておく必要がある。⇒この点について「県から市町に、主管課以外の職員にどんなことを研修したいかアンケート展開中であり、その回答をもとにブロックごとの市町対象研修を実施する予定」との情報提供もあり。</p> <p>○相談支援現任者研修受講者が研修のインターバル実習として次回、部会に参加するかもしれない（精神保健福祉部会への実習参加を希望する方がいれば）。</p>

<令和 7 年度第 3 回開催日程>

日時 : 令和 7 年 8 月 15 日 (金) 9 : 30 ~ 11 : 00

場所 : かがわ総合リハビリテーション福祉センター第 1 研修室